

きらきらつつうしん

ねん ふゆごう
2018年 冬号 No38

いちねん たの
一年をふりかえると、楽しいこと、
がんばったこと、いろいろな思い出がよみがえります。
おも で
あたら とし すてき おも で
新しい年も、素敵な思い出をいっぱいつくろう！



ねん どし
2019年は… いのしし年！

じゅうにし じゅうにばんめ いのしし
十二支の十二番目はいのしし（亥）です。
ちから すす いきお ねん
いのししのように、力づくまっすぐ進み、勢いのある1年になりますように！



『ウリボウなかよしだいかぞく』

ゆうき ぶん ふくだ ゆきひろ しゃしん
結城 モイラ／文 福田 幸広／写真

ポプラ社 2001年（K 489 ユ）



『まゆとうりんこ』

とみやす ようこ ぶん ふりや え
富安 陽子／文 降矢 なな／絵

福音館書店 2013年（E アカ フ）





メリー クリスマス
Merry Christmas

クリスマスは、いくつになってもドキドキワクワクする、^{すてき ひ}素敵な日！



『どうぶつたちのクリスマスツリー』

ジャン・ウォール／さく

レナード・ワイスガード／え こみや ゆう／やく

こうがくしゃ ねん
 好学社 2016年 (E アオ ワ)

もり 森のおくで、^{どうぶつ}動物たちがクリスマスツリーの^{じゅんび}準備をはじめました。もみの木をは
 こび、かざりつけの木の^{き み は}実や葉っぱをつみ、^{いちばんうえ ほし}一番上にはお星さまをのせて…。
 そら ^{かがやほし}で ^{どうぶつ}動物たちは^{いの}そっと祈りはじめます。



『サンタクロースになるひ』

たねむら ゆき こ さく
 種村 有希子／作

しょうがくかん ねん
 小学館 2015年 (E アカ タ)



^{ゆめ}めいくんの夢は、サンタさんになって、プレゼントを^{とど}届けることです。ク
 リスマスの^{よる いえ き}夜、家に来たサンタさん^{ねが}に^{いっしょ}お願いをして、^{しごと}一緒にお仕事をする
 ことになりました。さあ、^{ぶじ}無事にプレゼントを^{とど}届けることができるかな？



『クリスマスのおきやくさま』

ぶん
 ダイアナ・ヘンドリー／文

え やく
 ジョン・ロレンス／絵 ふじい みきこ／訳

とく ましよてん ねん
 徳間書店 1994年 (E アオ ロ)

クリスマスは、^{ひと}たくさんの人たちと楽しむ^{すてき ひ}素敵な日です。ベンとジェインの家
 にも、^{おおぜい きやくさま}大勢のお客様が^{ともたち}おとすれます。おじいさん、おばあさん、友達におじさ
 んおばさん、^{いぬ}犬や^{よそうがい}ねこ、さらに^{きやくさま}予想外のお客様が^{とど}どんどんふえていき…。

こえ だ
声に出してよんでみよう

じぶん おも きも か ふし うた
自分が思う気持ちを書いてみたり、節をつけて歌ってみたり。
こえ だ よ たの
声に出して読むと、ことばはもっと楽しくなるよ。



『さよならさんかく』
わかやま けん／絵
もり ひさし 森 比左志 わだ よしおみ／文
こぐま社 1979年 (E モモ ワ)

「さよならさんかく またきてしかく」からはじまる、ことば えほん
言葉あそびの絵本。「しかくは
と おも
なあに」の問いかけに、思いうかぶものは、サイコロ？つみき？まど？それとも…。
れんそう
連想して、どんどんことば
言葉をつなげましょう。



『おやすみなさいまたあした』
かんざわ としこ し にしまき かやこ え
神沢 利子／詩 西巻 茅子／絵
のら書店 1988年 (K 911 カ)

「ちょうちょ」「みずたまり」「みかん」など、身近な生きものや自然をテーマに、
そぼく し あつ さつ こえ だ よ ことば おと
素朴でかわいらしい詩が集まった1冊です。声に出して読むと、言葉のリズムや音の
たの った き い し み
楽しさが伝わります。お気に入りの詩を見つけてみましょう。



『たいせつなこと』
マーガレット・ワイズ・ブラウン／さく
レナード・ワイズガード／え うちだ ややこ／やく
フレーベル館 2001年 (E アオ ワ)

“もの”には、いろんなやく
役わりがあるけれど、ほんとう
本当にたいせつなことはなんでしょう。
きれいないろ
色であること。おいしいこと。ちゃんとつか
使えること…。じっくりかんが
え、自分にとってのたいせつなことがみ
見えてきます。

えほん さっか 絵本作家さんこんにちは！

国内・国外を問わず、絵本作家さんを作品とともに紹介していきます。
第19回目は、がまくんとかえるくんシリーズが有名な、アーノルド・ローベルさんです。



『ふたりはいつも』

アーノルド・ローベル / 作 三木 卓 / 訳
ぶんかしゅつばんきょく ねん
文化出版局 1985年 (E アオ ロ)

1933年アメリカのロサンゼルス生まれ。高校卒業後に、ブルックリンの学校でイラストを学びます。
奥様も絵本作家であり、『わたしの庭のバラの花』など、夫婦で作った作品もあります。ローベルの代表作といえば、「がまくんとかえるくん」シリーズ。『ふたりはともだち』の中に収録されている「おてがみ」は、小学校の教科書に掲載されており、馴染みのある方も多いのではないのでしょうか。優しく元気なかえるくんと、どこかのんびりとしたがまくんたちの、ユーモラスあるやりとりにも、思わずクスリとさせられてしまいます。シリーズは全部で4冊ありますが、『ふたりはいつも』は、クリスマスや雪のお話が入っているので、今の時期にピッタリです。



えほんの会のおしらせ



12月20日(木) 1月17日(木) 2月21日(木)

日にち: 毎月第3木曜日

時間: 10:00~10:30

場所: キッズステーション

0歳から3歳までのお子さま対象の読み聞かせの会です

行事により変更する場合があります。

市川市市川駅南口図書館 指定管理者 (株)ヴィアックス
〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号
I-Linkタウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト3階 047-325-6241